

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年2月15日

事業所名 児童発達支援センターにこっと

保護者等数(児童数) 13

回収数 10

割合 76.9

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				いつも体をいっぱい動かして楽しんでいます。	ありがとうございます。今後も環境づくりに努めてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1			一人ひとりに対応してくれます。	ありがとうございます。今後も職員の質の向上に努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10				それぞれの部屋の絵を覚えてこの部屋は〇〇するところと分かりやすくなっています。	ありがとうございます。今後も環境づくりに努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10				きれいになっており、明るく一日中過ごしやすいと思う。	ありがとうございます。今後も環境づくりに努めてまいります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10				親の話も子どもの話も十分に聞いてくれます。	いつもお時間をいただきありがとうございます。今後も丁寧に関わらせていただきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10				親にもわかりやすく説明していただき本人が一番必要としていることがより詳しくわかり、支援を設定していただいている。	ありがとうございます。今後もお子さんの様子に合わせて具体的に関わらせていただきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10				目標に向けて行っている。	ありがとうございます。今後もお子さんの様子に合わせて具体的に関わらせていただきます。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	9			1	毎回様々なことに挑戦したり遊んだりしてきている。	ありがとうございます。今後もお子さんの様子に合わせて具体的に関わらせていただきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8			2	あります。	今後も継続していきます。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				話す場を設けて頂き、利用説明をいただいた。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	10				支援説明がありました。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	6	1		3	親の不安な気持ちも理解してくれている。	ありがとうございます。今後もご家庭での関わり方などについて一緒に考えさせていただきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10				親の不安なことなど気軽に話せる。	ありがとうございます。今後もご家庭での様子や通園先の様子を共有させていただき、お子さんの理解に努めてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10				月一回話す機会などがある。	ありがとうございます。今後もご家庭での関わり方などについて一緒に考えさせていただきます。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1		1	あります。	今後も親子行事や保護者カフェなどを定期的開催し、交流の場所を設定していきます。	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10				考えや思いに柔軟に対応してくれます。	ありがとうございます。今後も適切に対応できるよう努めてまいります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			1	おたよりなど1日の様子が詳しくわかって助かっています。	ありがとうございます。今後もわかりやすい形でお伝えしていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10				・会報があり楽しみの一つです。 ・写真入りにこっただより嬉しいのですが、白黒で見えにくくカラーだと活動表情をはっきりわかっていいと思います。	ありがとうございます。月一回のおたよりを楽しみにしてください。たくさんの方多く嬉しく思っております。カラー印刷に関しては今後検討してまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10				個人の教えに沿って来ています。	個人情報の取り扱いには今後の管理を徹底いたします。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4	2		4	あります。	年に2回、訓練をしております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		4	避難訓練をしてきたとききました。	年に2回、訓練をしております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	10				毎回、明日は行くよ！と言うととても喜んで楽しみにしています。	ありがとうございます。今後もお子さんにとって居心地の良い場所になれるよう、一人ひとりに合わせた環境設定を継続していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	10				・本人も親も本当に心の支えになっています！ ・いつも丁寧な支援にありがとうございます。	今後もお子さんやご家族に寄り添いながら支援に努めてまいります。また職員の質の向上を目指し、専門的なスキルアップにも努めてまいります。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。